

グリーン・エージ 主要目次

平成 29 年 (2017) 1 ~ 12 月号

特 集

1 月号 (No.517) 緑と教育について考える

地球環境の保全や生物多様性の推進が一般化するとともに、教育界における持続可能な開発のための教育 (ESD) などの関心が高まりつつある今日、改めて緑に対する教育の必要性とあり方について考えます。

年頭にあって「緑と教育について考える」…………… 進藤清貴 (特集寄稿) 安達瞳子、梶谷辰哉、桜井尚武、田代順孝、能勢秀樹、芳賀義雄、濱野周泰

「環境教育」のこれまでとこれから

緑から環境、そして ESD、生きる力まで…………… 進士五十八
緑と教育…………… 池邊このみ
学校教育における緑の教育の役割とその望ましい方向

担い手育成の重要性に着目して…………… 小柳知代
地域と大学が連携した環境教育活動の意義と課題 …… 三島孔明

2 月号 (No.518) 遊休地の緑化と活用

都市環境の質の向上や市民のコミュニティ再生を目指した遊休地の活用について、論説と事例から考えます。

今日の課題／都市農業と urban agriculture…………… 横張 真
市民によるまちの遊休地緑化の「意義」と「価値」… 平田富士男
使いこなす空地デザインとアーバンイズム…………… 泉山墨威
遊休地の公共空間等への活用に関する

ニューヨーク市における取組…………… 別所 力
市民緑地認定制度の創設…………… 国土交通省
カシワ制度の仕組みと実践…………… 柏市
まちなか防災空地整備事業の仕組みと事例…………… 神戸市
都市のコミュニティ農園の可能性…………… 金田康孝
美しく品格のあるまちを目指して…………… Welcome ガーデン三恵台

3 月号 (No.519) 海浜植物の保全を考える

砂浜の特徴と環境、海浜植物の現状を明らかにしたうえで、保全の観点から、海岸林と砂草地の関係、海浜植生の再生や保全の事例、海流散布植物の生態を通して、海浜植物の保全について考えます。

今日の課題／海浜植物・海浜植生を保全する意義 …… 澤田佳宏
海岸砂丘の特徴と環境…………… 永松 大
絶滅の危機にある海浜植物の現状…………… 岡 浩平

海岸林における砂草地の機能と保全…………… 梅津勘一
仙台平野海岸林造成地への海浜植生の導入…………… 鈴木 玲
海路を旅する植物—汎熱帯海流散布植物から考える

海浜環境の保全…………… 高山浩司
砂浜の海浜植生とアカウミガメ…………… 田中雄二
湘南海岸 砂草の 100 人里親プロジェクト…………… 荒井三七雄

4 月号 (No.520) 森林整備 NPO の経営を考える

森林の整備・保全に関わる NPO の意義、現状、経営的にうまく展開するための課題、優良な NPO 事例などについて解説します。

今日の課題／森林整備 NPO に期待する…………… 太田猛彦
NPO が森林管理に果たす役割と可能性…………… 奥 敬一
NPO 法人の経営戦略…………… 藤井辰紀
森林整備活動のための戦略的な寄付集め…………… 鴨崎貴泰
森林ボランティア団体の現状と課題…………… 林野庁
「自伐型林業」による森林・林業再生への挑戦…………… 中嶋健造
共有林を地域の水源林として再生する…………… 鈴木 章

5 月号 (No.521) 植物に及ぼす温暖化の影響を考える

温暖化による森林生態系・マングローブ生態系や植物季節の変化、どんぐりの豊凶、ポリネーターの活動、森林病虫害の発生状況など、植物への影響について考えます。

今日の課題／植物に及ぼす温暖化の影響を考える …… 近田文弘
日本列島の森林生態系と気候変動…………… 松井哲哉
マングローブ林の減災機能と炭素貯留量…………… 馬場繁幸
温暖化による植物フェノロジーの変化…………… 土居秀幸
どんぐりの豊凶と地球温暖化…………… 立木佑弥・佐竹暁子
ポリネーターの役割と環境変化について…………… 高橋純一
イヌマキの害虫キオビエダシヤクの分布拡大予測
…………… 森林害虫被害拡大研究グループ
森林病害と気候変動…………… 太田祐子

6 月号 (No.522) 被災海岸林の植栽と保育

被災海岸林を再生する植栽技術、保育技術、東北の被災海岸林の再生状況、保育体制、生育基盤および高田松原における市民による再生活動を通して、海岸林の植栽と保育について解説します。

今日の課題／海岸林再生の課題と市民の役割…………… 吉崎真司
海岸林を再生する植栽技術…………… 山田 健
健全な海岸林を仕立てるための密度管理…………… 坂本知己
仙台湾地区における被災海岸防災林の再生について… 市川裕子
海岸防災林再生における保育技術・活動…………… 田中賢治
陸前高田市の試験植栽地における

植栽基盤盛土の現状と課題…………… 長谷川秀三
陸前高田市・高田松原における植栽と保育…………… 瀧 邦夫

7月号 (No.523) 緑地における土と堆肥利用を考える

有機物連用土壌における微生物の基本的な働きと最近の知見、公園・緑地における芝生、花壇苗等への堆肥利用の要点、植物由来バイオマスの堆肥化事例を通して、緑地における土と堆肥について解説します。

今日の課題／緑地における土づくりと堆肥利用……………松本 聡
有機物連用土壌と微生物の働き……………豊田剛己
緑地における土壌診断と有機物施用を活用した土づくり

……………馬場久美子
水生植物の堆肥づくりによる環境保全……………中村義幸
ゴルフ場における堆肥利用……………瀧 邦夫
江戸時代から続く「武蔵野の落ち葉堆肥農法」……………打田欽也
食品リサイクルと堆肥の利用……………中口美春

8月号 (No.524) 人と自然との関わりからみた生物多様性

生物の多様性の再生にとって重要な役割をもつ「人と自然の関わり」について、多様な視点から望ましい関わり方を考察するものです。

今日の課題／人と自然の関わり方と生物多様性……………亀山 章
自然と人間との営みが支える里地里山の生物多様性 養父志乃夫
生態系ネットワークの形成に人の利用や

働きかけが果たす役割……………日置佳之
日本の農地における昆虫類の多様性とその保全……………飯嶋一浩
人里の水辺における両生類と人との関わり……………大澤啓志
公園維持管理における生物多様性の保全……………小原行央

9月号 (No.525) 災害に備える緑地の役割を考える

地震・津波、台風・集中豪雨、大火などに備える地域の防災・安全対策における緑地の役割を考えます。

今日の課題／災害に備える緑の新たな役割に期待する 室崎益輝
大規模火災の延焼拡大を阻止する緑の防火力……………福嶋 司
都市植生の防災効果と市街地火災対策への活用……………齊藤庸平
防火樹木の整備による都市の耐火性評価……………二神 透
身近なみどりを活用した防火対策の推進……………国土交通省
都市の防災性向上に向けた緑の基本計画の展望……………荒金恵太
宮城県における海岸防災林再生の現状と課題……………宮城県

10月号 (No.526) 民間の知恵や活力を活かした緑空間の保全・活用

都市の緑空間に、官民にわたってさまざまな立場で関わっている私たちが、「都市緑地法等の一部を改正する法律」をどのように理解し、適用していけばよいかを考え、より望ましい都市緑化の推進に資するものです。

今日の課題／30年先を見据え公園の価値と真摯に向き合う
……………池邊このみ
都市公園法、都市緑地法の改正の概要……………国土交通省

官民連携による公園緑地マネジメントの取組……………坂井 文
低未利用地の地域住民等による空間管理の成立手法 秋田典子
空地等の発生消滅の動態の特質を考慮した

緑空間としての利活用のあり方……………阪井暖子
都立公園のパークマネジメントにおける官民連携……………細岡 晃

11月号 (No.527) 工場緑地の良好な維持管理を考える ／第36回工場緑化推進全国大会

初心者にもわかりやすい、限られた予算の中で効率的な維持管理を目指す考え方を解説するとともに、第36回大会の様相を紹介します。

今日の課題／工場緑地における維持管理の選択と集中
……………濱野周泰
工場緑地の効率的な維持管理に向けた取組……………安田直樹
樹木の簡易な診断と対策……………原口志津夫
工場のサクラ類を良好に管理する……………和田博幸
「第36回工場緑化推進全国大会」緑化優良工場等の緑化概要
事例報告①「革新的な環境保全と生産性を誇る21世紀の
ビール工場」を目指して……………アサヒビール(株)神奈川工場
事例報告②コンセプトは公園工場……………日研フード(株)
ものづくり県 静岡の「質の高い」工場緑化の推進……………静岡県

12月号 (No.528) 樹木治療の検証と事例の活用を考える

治療の検証方法、治療事例の蓄積と活用、いくつかの治療事例とその検証を通して、樹木治療の検証と事例の活用について考えます。

今日の課題／診断と治療の事例報告に期待する……………渡辺直明
樹木医技術の確立のため過去の治療事例の検証を……………福田健二
治療事例の蓄積と活用……………山田利博
幹開口部へのモルタル閉塞処置の有効性
-難波神社のクスノキの事例……………山本崇正
損傷したイチョウ街路樹の外科治療の検証……………佐々木良典
天然記念物「杉沢の大スギ」の樹勢回復の検証……………吉田陽一
檜木内川堤(サクラ)樹勢回復の簡易検証……………黒坂 登

連載

() は掲載月、タイトル頭の数字は連載回数

■先輩からのメッセージ

- 1_「住宅メーカー社員」の私が樹木医になって……………瀬メ俊郎
- 2_人と樹木の橋渡し……………安達菜葉
- 3_松保護士というもの……………関 敏之
- 4_設計者としての樹木医……………佐藤 勇
- 5_社会資本整備における自然再生……………森岡千恵
- 6_樹木医になって……………濱田 拓
- 7_樹木医になって15年が過ぎました……………鈴木信晶
- 8_「木も森もみる」ことのできる樹木医を目指して……………須田大樹

■ 自然再生事例

- (2) 46_ 都市におけるすき原っぱの保全 …… 岩本愛夢
- (4) 47_ かいまりで目指す井の頭池の自然再生の取組 … 内山香
- (7) 48_ 阿蘇草原の自然再生と草資源の堆肥利用 … 高橋佳孝
- (8) 49_ 河北潟における自然再生への挑戦 …… 高橋 久
- (10) 50_ ハサンベツ里山づくり 20 年計画 …… 高橋 慎
- (11) 51_ ホタレンジャーとともに作るホテルビオトープ … 佐藤文保

■ 樹木が刻む悠久の時—地元が選ぶ悠久の樹木100選

- (6) 34_ 与一野のしだれ桜 (広島県) …… 長井 稔
- (7) 35_ 戸渡分校のメタセコイア (福島県) …… 木田都城子
- (9) 36_ 無言の悲鳴を上げる高野山のよき隣人たち
(和歌山県) …… 山本聰洋
- (10) 37_ 秩父のカエデ (埼玉県) …… 須田大樹
- (11) 38_ 鳳来の「ホソバシヤクナゲ・コウヤマキ群落」
(愛知県) …… 小林元男
- (12) 39_ 地蔵一本桜 (兵庫県) …… 鶴田 誠

■ 現代の松原人

- (1) 22_ 富山湾吉浦海岸の松林の再生 (富山県) …… 浜浦正博
- (6) 23_ 浜遠足復活なるか?? …… 足利由紀子
- (7) 24_ 暮らしと松林をつなげる松葉堆肥のすすめ (福岡県)
…………… たいら由以子
- (9) 25_ 天草・松島のマツ景観を守るために (熊本県) …… 松本秀彦

■ 人と環境

- (5) 17_ テムズ川の温暖化対策の概要と実施状況 …… 岡田久子
- (10) 18_ ローカル認証
—地域の環境課題をおいしく解決する仕組み … 大元鈴子

■ 緑道 環境時代のグリーンインフラストラクチャー／日置佳之

- (1) 14_ フランス・トゥールーズの緑道
- (5) 15_ 台湾の自然保護区の緑道、(6) 16_ バリの緑道
- (7) 17_ マドリッド・リオ・パーク、(9) 18_ 大河川の緑道
- (11) 19_ 法令から見た緑道、(12) 20_ 観光都市の緑道

■ 草木に学ぶ里山の自然再生／麻生 嘉

- (1) 78_ 炭焼き窯、(2) 79_ ごんぼっぱ、(3) 80_ 身近な自然植生、
- (5) 81_ タンポポ、(6) 82_ 海へ逃げるサクラソウ、
- (7) 83_ クサフジとツルフジバカマ、(8) 84_ ノコギリソウ、
- (9) 85_ うこぎ垣根、(10) 86_ アケビ、
- (11) 87_ 車窓からの鉄道林、(12) 88_ フモトミズナラ

■ 自然遺産を守り伝える—「羽衣の松」の生育基盤を 中心に—／伊藤忠夫

- (1) 1_ 現況と課題
- (2) 2_ 「羽衣の松」樹勢衰退の原因・メカニズムと対策
- (3) 3_ 生育基盤診断・対策に際しての重要な知見と課題
- (4) 4_ 遺産を守り伝えるための技術的取組とシステムの構築

■ アジアンランドスケープへの模索／増田元邦

- (3) 5_ シンガポール編 (その1) —都市と方位—
- (5) 6_ シンガポール編 (その2) —自然と都市のデザイン—
- (9) 7_ バンコク編 (その1) —水の都バンコク—
- (11) 8_ バンコク編 (その2) —都市の緑軸—

■ 樹木の価値をつなぐ／森山 明

- (1) 20_ 中国雲南地方の植物景観、(6) 21_ 羊と花と温泉の島
- (8) 22_ 英国よりも英国らしい国、(10) 23_ 女王陛下の大英帝国

■ 樹木医学からみた樹種特性／堀 大才

- (2) 3_ イチョウとスギ、(4) 4_ メタセコイア、(6) 5_ ヒノキ、
- (8) 6_ ソメイヨシノ、(10) 7_ クスノキ、(12) 8_ ケヤキ

■ コラム／浦田啓充

- (3) クビアカツヤカミキリによるサクラ等の被害について
- (4) 外来生物等の緑地空間への影響
- (5) 工場緑化に関する権限委譲等について
- (7) 都市緑地法等の一部を改正する法律について
- (9) クビアカツヤカミキリの最近の発生状況等について
- (11) 市街地外延部等の土地利用をめぐる (1)
- (12) 市街地外延部等の土地利用をめぐる (2)

■ 世界の植物園をめぐる／瀧 邦夫

- (8) 6_ 英国の植物園事情 (2) —2つの王立植物園—

----- そのほかの記事 -----

- (1) 2016 年『グリーン・エージ』主要目次
- (1) 生きもの日誌 42_ ウソ・サクラの花芽が大好物— 鈴木祥悟
- (3) 福井県・白山地区での自然再生実施研修 …… 小林亜梨沙
- (4) 平成 29 年度 林野庁予算 概算決定の概要 …… 林野庁
- (4) 日本緑化センター 平成 29 年度事業計画 概要
- (4) 一般社団法人日本松保護士会の発足について
- (5) 平成 29 年度 公園緑地・景観等関係予算の概要 国土交通省
- (5) 平成 29 年度 環境省予算の概要 …… 環境省
- (6) 一般社団法人日本松保護士会の設立とマツ枯れ
防除対策の連携強化について …… 岩瀬森の助
- (8) 未知なる 10_ クロマツ—マツボックリの成長と種子の翼
…………… 塚腰 実
- (8) 生態系に配慮した緑化推進の取組について …… 東京都
- (9) 日本遺産 未来を拓いた「一本の水路」と開成山の桜… 郡山市
- (11) 都市公園の樹木の点検・診断に関する指針 (案) について
- (12) 平成 29 年度「樹木医」認定者決まる
- (12) 平成 29 年度「松保護士」認定者決まる

詳細はウェブサイトをご覧ください

▶ <http://www.jpgreen.or.jp/greenage/backno.html>